九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[102] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10165

出版情報：語文研究. 102, 2006-12-15. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

前号目次

迫野虔徳教授略歴／迫野虔徳教授著作目録

中古仮名文における漢文訓読語「ごとし」の意味用法について …… 森脇茂秀

中世後期における「…コソアレ。」形式 … 矢毛達之
―現在方言との関連から―

「おなじぬれ」・「いときなき手」補考 …… 今西祐一郎
―『蜻蛉日記』の本文批判―

「女三の宮の幼さ」について …… 伊佐山潤子
―若菜上巻の読みの試み―

左馬頭の指 …… 坂本信道
―『源氏物語』帚木巻の別れ話の裏側―

村雨の軒端 …… 田村隆
―『去来抄』と『源氏物語』―

「頭中将の御小舎人童」考その他 …… 後藤康文
―『堤中納言物語』の本文批判―

中世王朝物語における「不義の子」の処遇 … 宮崎裕子
―『在明の別』を手掛かりとして―

『ささやき竹』考 …… 安川多映
―西光坊とその周辺―

「正しい言葉」と「きたない言葉」 …… 園田豊
―川村湊氏『黄表紙王国の崩壊』(『近世狂言綺言列伝』所収)を一読して―

唱歌と童謡 …… 國生雅子
―新たな童謡史のために―

江藤淳と〈転向〉論の帰趨 …… 山崎正純

沖縄戦と〈きれいな標準語〉 …… 松下博文
―目取真俊「水滴」への視角―

談話資料からみた福岡方言のアスペクトの実態 … 二階堂整

『隣語大方』の諸本間関係再考 …… 申忠均

句接辞「―がち」の史的展開 …… 内冨純江

象徴詞の「と」脱落についての通時的考察 … 川瀬卓

音節構造と字余り論 …… 高山倫明

《会員著書紹介》

飯倉洋一 著『秋成考』

花田俊典 著『坂口安吾生成』

中野三敏・宗像和重・十川信介・関肇 校注『風刺文学集』(新日本古典文学大系 明治編29)

棚町知彌・橋本政宣 編『社家文事の地域史』

今井源衛 著『今井源衛著作集第八巻 漢詩文と平安朝文学』

上野洋三 著『芭蕉の表現』(岩波現代文庫)

雅俗の会 編・中野三敏 監修(川平敏文・大庭卓也責任編集)『中野三敏先生古希記念資料集 雅俗文叢』

日下幸男・上野洋三・神作研一 校注『資慶卿口授・和歌聞書・等義聞書』(歌論歌学集成第十四巻)

崎村弘文 著『琉球方言と九州方言の韻律論的研究』

江口泰生 著『ロシア資料による日本語研究』

今井源衛 著『今井源衛著作集第十一巻 王朝末期の物語』

学海余滴研究会(代表 今井源衛・松本常彦)編纂 依田学海『学海余滴』

後藤昭雄 著 人物叢書『大江匡衡』